

# 洛東の丘

～校長室から 洛東生の皆さんへ～  
令和2年7月10日(金)第12号

森羅万象(シンラバンショウ)  
宇宙や大自然の中に存在する、ありとあらゆる全ての現象や原理、原則

## ♣ 自然災害 ♣

気が滅入るほど雨が続いています。九州地方をはじめ各地で甚大な被害が発生し、多くの方々が被災されました。亡くなられた方のご冥福と被災された皆様の心身の健康、そして一日も早い復興を心からお祈りします。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況の中で、自然災害により避難所生活を余儀なくされる地域が発生したら大変なことになるな・・・と書いていたことが現実となりました。今回も最近よく耳にするようになった、線状降水帯(せんじょうこうすいたい)が原因だということです。私が若かった頃は、このような用語は聞いたことがありませんでした。これは、「次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される線状に伸びる長さ50～300 km程度、幅20～50 km程度の強い降水をともなう雨域」(気象庁が天気予報等で用いる予報用語)ということらしいです。

この四半世紀の間に日本は、阪神淡路・新潟県中越・東日本、熊本、大阪北部と5回もの大震災や大きな地震が発生し、このところの異常気象による今回のような豪雨や台風等の被害も合わせると、災害のなかった年はないと言っても過言ではないでしょう。いつも包み込んでくれていた美しい故郷の崩壊は、おそらく、ある人の紡いできたものを一瞬に奪い、ある人の夢を壊し、ある人の夢の形を変えてしまったでしょう。しかし、逆境に敢然と対峙し悲しみや苦しみを乗り越え生き抜こうとされる被災地の方々の姿を見たとき、人の持つ底力を感じるのみならず、逆に生きる力を与えていただくことさえあります。日本人はそういった遺伝子を受け継いでできているのかもしれませんが。京都は大きな被災が比較的少ないと言われています。しかし、決して他人事ではありません。万が一に備え各自が危機管理をすることはもちろん、いざという時に向き合うことができるよう、心身を鍛えておかねばなりません。

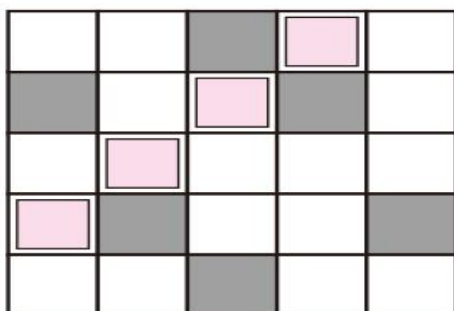
## 頭の体操

答えは2ページにあります。

カギのないクロスワードです。

リストの言葉をすべて当てはめ、カナのクロスを完成させてください。

二重ワクの文字を上から読んでできる言葉は何でしょう？



ウニ  
ウリ  
タコ  
デシ  
ピザ  
ミソ  
コピー  
ザコウ  
シゴト  
スリミ  
ロトウ  
ローコスト



本館1階 保健室近くの角にあります。技術職員さんが飾ってくださっています。

## ◎ 基本と基礎 ◎

皆さんは、『基本』や『基礎』を大切にしない・と今まで何度となく聞いたことがあると思います。私が皆さんに伝えたいのは、この二つをしっかりと身につけてほしいということです。簡単な言葉ですが、皆さんは、この二つの違いを明確に理解できていますでしょうか。似ていますが、実は違うものです。

『基本』はすべての人に通じる同じものですが、『基礎』はその人が目指すことによって違います。

たとえば、50階建ての高層ビルを建てる場合と、2階建ての住宅を建てる場合、必要となる『基礎』の工事はまったく違います。しかし、どちらの場合も設計図が必要ですし、まず材料をそろえることや、工具の扱い方、現場を整理整頓して、安全な環境を整えて工事を進めることなど、建物を建てるための『基本』は同じです。

もうひとつとつ例を挙げましょう。42.195Kmをペース配分して走るマラソン選手と、100mを全力で走る短距離選手。この二人は、足を使って走ることや、腕を振る、などの基本動作、そして大会に向けて万全のコンディションや身体作りをすること、筋力を身につけるなどの選手としての『基本』は同じです。しかし、同じ走る競技でも、どのようなフォームを作るか、どんな種類の筋力を身につけるか、どのような食生活で身体作りをするかなどの『基礎』は短距離・長距離でそれぞれ違います。

では、これを『人として生きる』または『高校生として自らの希望進路を実現する』ということに置き換えてみましょう。

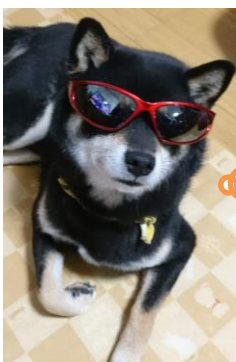
『心のこもった挨拶を交わす・思いやりの心を持つ・感謝の心を忘れない・命を大切にすること』などの、人が人として生きて行くうえで身につけるべき立ち居振る舞いが『基本』であり、さらに、『基本的な生活習慣を身につける・自ら積極的に学習に取り組む・友人や先輩と友好的な人間関係を築く・卒業後の社会で生き抜くための素養を身につける』などは高校生活を全うするために大切な『基本』となるでしょう。

では、『高校生として自らの希望進路を実現する』ための『基本』はどうでしょう。『毎日、毎時間の授業を大切にする』『家庭学習時間を充実させる』『自ら主体的に学ぶ姿勢を築く』『進路希望を明確にし、実現のための対策を練る』などは、どのような進路希望であっても共通するものです。

さて、それでは、『基礎』はどうでしょう。それは、皆さん一人ひとりが、『どんな進路を希望するか』または、『どんな人生を送りたいか』『どんな夢があるか』によって変わります。

今、すでに『高校生活の目標や夢』または『高校卒業後の目標や夢』がある人は、今日から『基礎』作りに取り組み始めることができます。もし『目標や夢・進路希望』がまだ決まっていない人は、見つかるまで、まず『基本』をしっかりと磨くことが大切です。

学校生活において、小さなこと、あたりまえのことを徹底してやり切るなどの『基本』を積み重ねていくことで、自分の人生を生き抜く力を養っていくことができます。そしてそこに自分にとって『本当に大切なもの』を見つけることができ、自分にとってどのような『基礎』作りが大切か発見するでしょう。



相棒 サスケにサングラスをつけてみました・・  
似合いますか？

ハ	≡	■	=	ㇿ
■	ハ	ㇿ	■	フ
フ	ㇿ	□	一	□
ㇿ	■	フ	ㇿ	■
フ	フ	■	□	ㇿ